

めぐニュース

かくめよし少年自然の家だより 令和8年4月発行



かくめよし少年自然の家に来て、15回目の4月を迎えました。十数年前によく来ていた家族から、子どもが就職しましたとか、当時赤ちゃんだった子が高校に進学しました、という便りをいただくたびに、月日の流れを実感します。

最初の夏に、所にシンボルになる樹をと植えた小さな三桮の樹は、高さが2メートルほどに育ちました。今、黄色いぼんぼりのような花を咲かせて、入所される方の目を楽しませています。

いただいた無患子の樹も大きくなり、たくさんの実をつけました。



14年の年月の中で、たくさんの方がかくめよし訪れ、通過されて行きました。皆さんの心に、何かいい思い出を一つでも残せたでしょうか。木の種を植えてもすぐには大きく育ちません。長い年月を経て根付き、花を咲かせ、実を实らせます。かくめよしでの小さなきっかけが、いつか大きく育ち、実を結んでくれたら・・・そんな思いで皆さんをお迎えしようと心新たに頑張っています。

頂吉凶鑑 ～第43回～

梅檀（センダン）



今回ご紹介するのは、梅檀（センダン）です。別名が棟（オウチ）です。前回も引き合いに出しました「夏は来ぬ」という唱歌の中に登場する花です。実は、前回のウツギの稿を起こしている最中に、次回はセンダンを紹介しようと決めていました。

「棟（オウチ）散る 川辺の宿の門遠く 水鶏（クイナ）声して 夕月涼しき 夏は来ぬ」と、4番の歌詞に登場する初夏の花です。センダンをよく知る人も、この歌のオウチがこの花ですよと言うと驚かれることが多くなりました。また、クイナの鳴き声に至っては、ほとんど知る人がなくなりました。日本の初夏の原風景を表していたこの歌が発表されたのが1896年だとのこと。たった100年余りで自然は大きく変化したのでしょうか。かぐめよしではクイナを見たことはありませんが、中流域では、朝早くに何度か見かけたことがあります。

センダンの話に戻ります。「梅檀は双葉より芳し」という諺は有名ですが、この諺の梅檀はお香として有名な、白檀のこと。センダンは枝を折ると灰かにいい香りがするので梅檀の名をもらったとか、たくさんの実を、「千の団子」に例えたとかいろいろな説があるようです。試しに、枝を折って香りをかいてみても、私の鼻では、香りは感じられませんでした。しかし、薄紫色の花からは、なんとも品のいい甘い香りがしたのを覚えています。この淡い薄紫色の花から、淡い藤（アワイフジ）色・・・アワフジが転訛して古名のオウチになったと言われていいます。

センダンの木は、鳥によってか、水に流されてか、川辺にはえていることが多い木です。海岸沿いに多く自生すると凶鑑には、載っています。冬に葉を落とすと、薄いクリーム色の実が良く目立ち、意外にもたくさんの木がはえていることに驚かされます。材としては軽く、加工しやすく、杢目が美しいことからケヤキの代用品として使われたりもします。かぐめよしのクラフトの「木のキーホルダー」では人気のある材料です。寄木細工では赤色を出す、数少ない国産の樹種としても使用されるとか。

かぐめよしの所内には、近所の長行小学校からいただいた苗木が二本、今では大きく育っています。



北九州市立かぐめよし少年自然の家

住所：〒803-0267

北九州市小倉南区大字頂吉451-1

電話：(093)451-3111 FAX：(093)451-3133



Instagram



Facebook



主催事業報告



家族みんなでだんらんラン！

寒さの厳しい時期に、暖炉を囲んでゆっくり過ごしていただきたいとの思いで計画した「家族みんなでだんらんラン！」でしたが・・・大雪になるとの予報から、1泊2日の予定を、急遽日帰りでの開催に変更しました。短い時間の中で火熾し体験、薪割り見学、棒パンづくり、レクリエーションなど、盛りだくさんの活動を行いました。家族同士の交流も深まり、暖かい薪ストーブの前で夕食を食べながら、だんらんを楽しみました。ストーブで作ったローストビーフは大好評でした。来年こそは泊りがけで「だんらんラン」とい

きたいですね。



第3回ボランティア研修会

2月23日、第3回ボランティア研修会を開催しました。前日に春一番が吹き、春の陽気を感じる中、野外調理でカレーをつくりました。包丁の扱い方、お米の研ぎ方、火の扱い方などなど・・・。やまめの皆さんと基本からみっちり学ぶこ



とが出来ました！

出来上がったものをみんなで食べるのが醍醐味ですよ♪楽しく会話も弾んでいました。

これからも活動のサポートをよろしくお願いします！

第6回かぐめよし自然少年団



今年度最後の少年団。初日は恒例の福智山登山でした。さすがは少年団の団員たち。まだ（ちょっぴり）雪が残る山頂に元気に立ち、美味しい昼食を堪能していました。

2日目はみんなが楽しみにしていた「かぐめ祭り」。班ごとに昼食を作り、お店形式で昼食を楽しみました。

1年間で積み上げてきた絆や責任感、成長を見せてくれた団員たち。また新年度から更なる成長を見せてくれることでしょう。

※1月10～11日に予定していました「第5回かぐめよし自然少年団」荒天予報の為、中止いたしました。

主催事業のお知らせ 4月～8月

市政だより 掲載号	事業名	日程	対象者・人数
3/15号	第1回観天望気学習キャンプ	4月18日(土)～19日(日)	小学5・6年生 20人
4/1号	春の福智山登山 ～キンポウゲを見よう～	5月5日(火・祝)	小中学生と保護者 20人
4/15号	かぐめふるさと交流	5月16日(土)～17日(日)	中学生以下と保護者 6家族
5/1号	かぐめバンブーキャンプ	5月30日(土)～1日(日)	小中学生と保護者 20人
6/1号	水環境体感キャンプ	事前研修会 7月4日(土)～5日(日)	小4～中3まで 15人
		本番 8月1日(土)～4日(火)	



お世話になりました！

清水 百合子(うっきー)



平成26年より、もじ少年自然の家に務め、令和2年からはかぐめよしに異動してきましたが、あっ！！という間の11年間でした！

海やダムで子どもたちとカヌーをしたこと、磯や川の生き物を探したこと、みんなで山を登ったこと、火を熾して野外で料理を作ったことなど、…どの思い出も濃厚で自分の人生の糧になりました。こんなに多くの経験が出来たのも、入所者の方や、スタッフの支えがあったからです。本当にありがとうございました！まだどこかで会ったら、ぜひ声をかけてくださいね♪